

令和3年度 第2回鶴見区行政連絡調整会議議事録（要旨）

1 日 時 令和3年7月20日（火） 13時30分～

2 場 所 鶴見区役所4階 302会議室

3 出席者

（関係部局等）

鶴見消防署長

大阪府寝屋川水系改修工営所 維持管理課長

鶴見緑地パークセンター センター長

建設局鶴見緑地公園事務所長

建設局中浜工営所長

環境局城北環境事業センター所長

大阪広域環境施設組合 鶴見工場長

水道局東部水道センター 営業課長

鶴見区社会福祉協議会 事務局長

鶴見区老人福祉センター 館長

財政局京橋市税事務所長

（鶴見区役所）

鶴見区長

鶴見区副区長

教育担当課長

保健福祉課長

政策推進担当課長

4 議 題

（1）各事業所（署）からの連絡協議事項について

（2）その他

5 区長挨拶

コロナまん延防止重点措置が延長され、第5波の入口と言われている。9月に予定していた区民まつりを中止とした。

ワクチン接種は、スポーツセンターにおける接種が8月1日をもって休止、お盆明けに予定していた区民センターでの集団接種も休止となり、今後は個別接種に回していく方針に変わった。これまで関係機関にご協力いただきお礼を申し上げる。区民センター、スポーツセンターは一般開放される。

先週末は大雨警報が出され、雷雨等発生しているが、鶴見区は幸い被害が無かった。今後は台風シーズンとなるが、関係機関と連携し区民の安全に努めてまいりたく、引き続き協力願う。

6 議事要旨

(1) 各事業所（署）からの連絡事項

① 鶴見消防署

➤ 災害発生状況について

- ・ 7月19日現在、鶴見区内で発生した「火災」は13件。昨年度と比べて減少しているにも関わらずお亡くなりになる数は増加している。引き続き火災予防を訴えていきたい。
- ・ 「救急」は、今後熱中症による搬送が増えてくると思われる。また、コロナ第5波の入口と言われているので、コロナの患者がますます増えてくると思われる。
- ・ 「人命救助」の中身は、施錠された建物内での転倒、急病などにより倒れている場合のレスキュー隊による救出のことであり、65歳以上、単身世帯で多く発生。大阪市全体で増えている。
- ・ 「救護」とは、火災、救急、人命救助以外の災害のことであり、雷雨による自動火災報知機の誤作動によるものが増えている。
- ・ 「救急支援」とは、心臓や呼吸が止まった際の、救急救命士によるAEDによる心肺蘇生のことである。

➤ 今後の予定

- ・ 7月26日 鶴見消防署内での大規模な訓練、署内警防技術練成会を実施予定。
- ・ 8月7日、8日 茨田アクアテラスにおいて、救命ボートによる河川での水難救助訓練を実施予定。
- ・ 今後、ゲリラ豪雨に備えて鶴見消防署として区民の安全に取り組んでまいりたい。協力をお願いする。

② 寝屋川水系改修工営所

- ・ 5月21日付け記録的な豪雨となり、寝屋川の水位は上昇したが、漏水、河川の増水による浸水被害は幸い発生しなかった。一部工事中の台船が事故にあったが市民生活に直接影響はなかったと考えている。
- ・ 梅雨が過ぎてお盆前の時期、管理護岸（コンクリート）の草刈りを、鶴見緑地公園事務所と協力し、順次実施中。

③ 鶴見緑地パークセンター

➤ 行事報告

- ・ 5月10日から9月17日 大芝生再生のため一部を立入禁止とし養生を実施中。植え付けが終わり水、肥料を撒いて育てている。立ち入り禁止に関する市民からの苦情は現時点では無い。
- ・ 6月12日・13日 鶴見緑地内梅林で収穫した梅の実の配布及びコロナへの支援のためチャリティ募金を同時に実施した。合計170組に170キロを配付し、集まった41,239円を全額日本赤十字社へ寄付した。
- ・ 6月19日・20日 公園事務所に了解を得たうえで献血の協力を行い計71名の協力者を得た。
- ・ 6月23日 新設遊具を「こどもの森」の南側にオープンした。ホームページ及びSNSによる告知を行い、大勢の親子に來場いただいている。インクルーシブ遊具といい、幅広い方に楽しんでもらえ、色々な遊び方ができる。

➤ 今後の予定

- ・ ~8月8日 花蓮・水蓮展を開催。
- ・ ~9月26日 虫を食べる植物展を開催。
- ・ 7月22日のみ フリーマーケットは中止。
- ・ 7月25日 カマキリ先生と昆虫観察会を開催。鶴見緑地内の昆虫を観察する。
- ・ 夏休みに入るので、花火、入水、スケートボード等活発になってくると思われるので、警察署、消防署等の協力を得ながら、けがの無いように進めてまいりたい。

④ 鶴見緑地公園事務所

- ・ 鶴見緑地内大型のインクルーシブ遊具は大阪市内公園において初めて設置。障がいのある方、ない方が一緒に遊べる。
- ・ コロナ禍のため緑化普及業務は中止し、8月まで再開のめどは立っていない。
- ・ 昨日から環境局と連携の上花博通の内環から中環にかけて街路樹の剪定を行っている。

⑤ 建設局中浜工営所

- ・ 7月14日付け大雨警報発令時、鶴見区内ではないが道路冠水、アンダーパスの冠水等道路上の被害が発生。
- ・ 今後、台風シーズンやゲリラ豪雨が発生しやすい時期となる。引き続き協力をお願いする。

⑥ 環境局城北環境事業センター

- ・ 昨日、センター内でコロナウイルス陽性者1名、濃厚接触者2名発生した。
- ・ ワクチン接種を計画的に実施しセンター職員180名中約40名が1回目の接種を終えたところ。
- ・ 毎月第3土曜に実施している子供服の展示提供は、1年ほど休止してきたが市民の方からの要望が多いため、大阪市全体でインターネットにより行うこととした。環境局のホームページ、アプリで周知している。

⑦ 大阪広域環境施設組合 鶴見工場

- ・ 工場オープンデーを通常10月に開催しているがコロナ禍のため再開は未定である。
- ・ 「ヴァーチャル工場見学」を実施しているので家庭や学校での環境学習に活用願う。

⑧ 水道局東部水道センター

- ・ 酒類提供の飲食店又は当該テナントビルのオーナーを対象とした1月～3月分の水道料金・下水道料金の特例減免の期限が7月31日である。問い合わせがあれば水道局を案内願う。

⑨ 鶴見区社会福祉協議会

- ・ コロナ禍ではあるが部門スタッフが地域の困りごとやニーズの把握、居場所づくりのため日々奮闘しながら順次回っている。今後ともよろしく願いたい。

⑩ 鶴見区老人福祉センター

- ・ 緊急事態宣言が解除されまん延防止重点措置期間となり、事業を再開することとした。
- ・ 利用者数は2,000人～3,000人/月となると思われる。秋から冬の全面的な再開に向け事業を進めている。

⑪ 京橋市税事務所

- ・ 2月～6月にかけて年度初めの課税業務、納税通知書の発送済。
- ・ 2月、3月の市民税申告会場の利用、4月の固定資産税課税証明、6月の市民税課税証明の発行について、区広報紙による周知協力へのお礼。

⑫ 区役所

(保健福祉課)

- ・ 福祉局から状況を見ながら事業の再開が可となったことを受け、区社協、老人福祉センターに協力いただいている。
- ・ 7月に入ってから、介護保険の住宅改修の事業で、よくない事業者の売り込みの苦情受け。地域包括支援センターも危惧し、本来必要のない住宅改修をすることの無い旨の注意喚起を行っている。

(政策推進担当)

- ・ 「こどもつる魅力検定」を実施している。こどもたちに鶴見区に興味を持ってもらい愛着を持ってもらうため、12小学校に協力依頼し全児童へ配付済。8月は図書館の協力を得てミニコーナーを開設予定。区民ホール、集客施設へ配架依頼中。
- ・ 区政会議の現在の委員の任期が令和3年9月30日付け満了となることに伴い、次期委員の公募委員を、鶴見区在住、在勤、在学の方を対象として募集中(7月31日)。)
- ・ コロナワクチン接種について、大阪市では、各区集団接種会場、個別接種、大規模接種会場(インテックス大阪、マイドーム大阪、グランキューブ大阪)で進めてきたが、鶴見区では鶴見スポーツセンターにおける集団接種が8月1日付けをもって休止することとなった。今後、ワクチンの供給量を見ながら判断する。主に個別接種と大規模接種会場で実施される。関係機関の多大なるご協力に対するお礼。

(2) その他

- ・ 次回開催日時 令和3年10月19日(火) 13時30分～
場所 鶴見区役所 302会議室